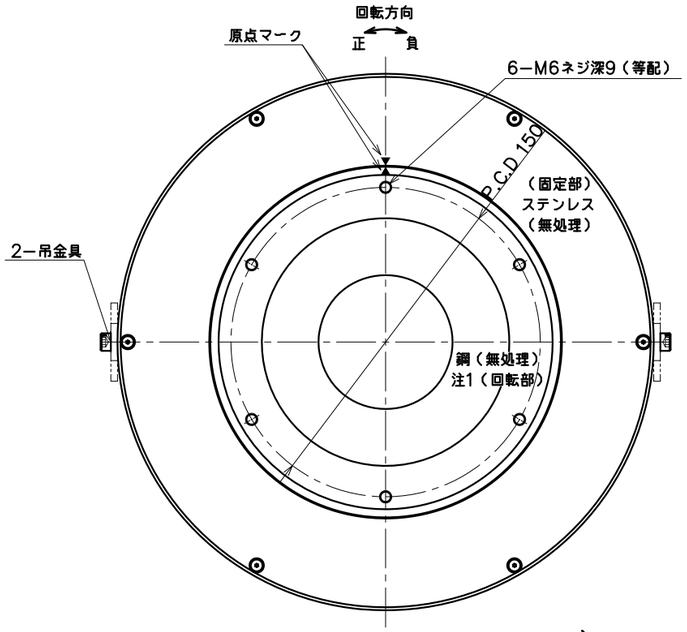
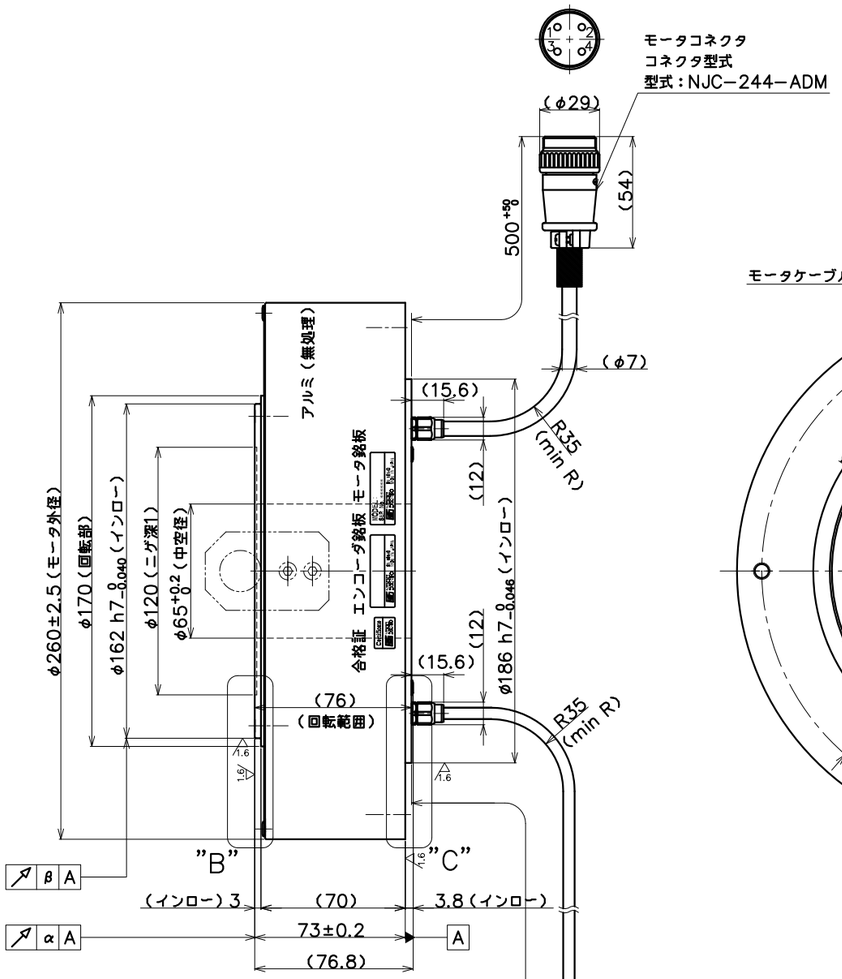
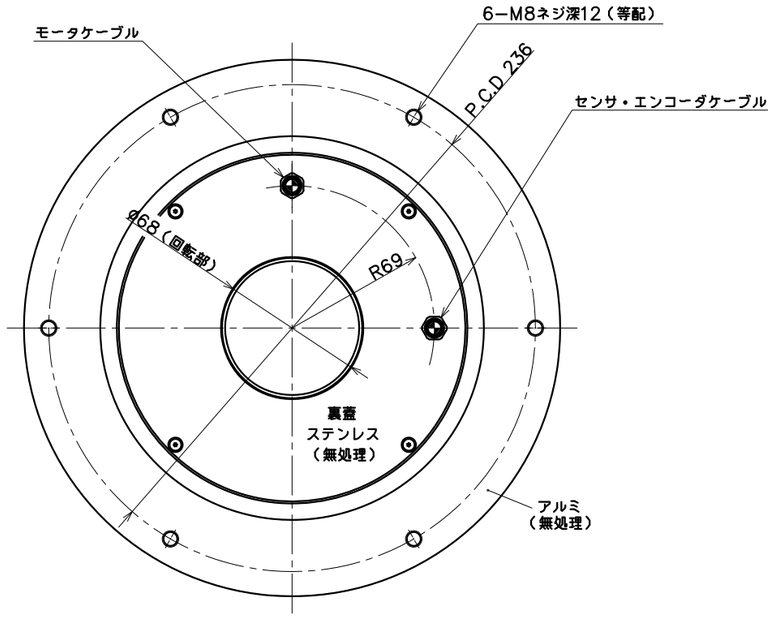
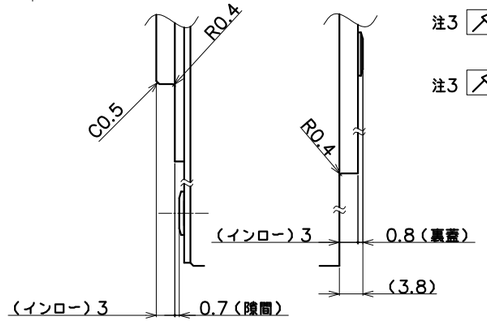






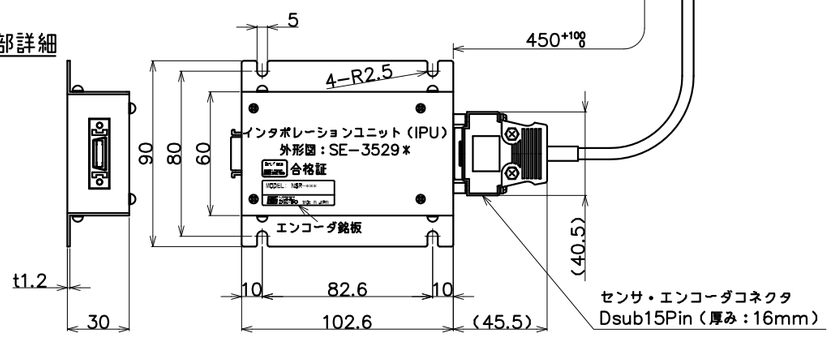
注：ケーブル配置は底面図を正とする。



"B"部詳細　"C"部詳細

注3 アキシャル,ラジアル振れ精度（mm）

	α	β
標準仕様	0.05	0.05
高精度仕様（オプション）	0.01	0.01



仕様表

項目	単位	仕様	
定格トルク	N·m	27	
最大トルク	N·m	81	
定格電流	A	4.5	
定格回転数	rps	3	
定格出力	W	508	
エンコーダタイプ	光学式	インクリメンタル	
検出パルス	ppr	7,168,000	
電気的検出分解能	秒	0.18	
許容モーメント荷重	N·m	140	◆
許容アキシャル荷重	N	2500	◆
ラジアル振れ（無負荷）	μm	50（10 注2）	
アキシャル振れ（無負荷）	μm	50（10 注2）	
ロータ慣性モーメント	kg·m²	0.022	
質量	kg	12.8（IPU含まず）	
磁極検出方式	−	磁極センサ検出／自動検出を選択	
使用電源	ACV	3相200V	
適用ドライバ	−	NCR−*A2*−801D	
定格の種類	−	連続（S1）	
取付方向	−	回転部水平上向	☆
保護等級	IP	51	
使用環境温度	℃	0~40	
使用環境湿度（結露無）	%	0~85	
耐振動	G	1	
耐電圧	−	AC 1500V／1分間	
絶縁抵抗	Ω	10M以上	

◆ 荷重によりベアリング寿命、振れ精度は変化します。
☆ 水平方向以外につきましては、ご相談ください。

注 記

1. 回転部には表面処理がありません。防錆剤を塗布して納入しますので、モータ使用時には防錆剤を剥がしてください。
2. 括弧内の数値は高精度仕様（オプション）対応時の精度です。
3. アキシャル、ラジアル振れ精度は図中の表をご参照下さい。
4. 本機はエンコーダユニット（0−254−514※）が別構成品です。別途、ご手配願います。

τDISCモータ ND250−70−LC(INC)+IPU NMR−CTEGA2A−501A(P)
SE−57100